

認定脱毛士検定 (例題)

実際の検定ではこのような問題が出題されます。

1. ターンオーバーの説明で正しいものを選び。

- ① 細胞が基底層から角質層まで約14日かけて到達し、14日間で角質層から垢となって剥がれ落ちる周期のこと。
- ② ターンオーバーは年齢、紫外線や肌荒れの影響で異なることはない。
- ③ ターンオーバーを整えても脱毛の効果は変わらない。
- ④ カミソリや毛抜き等の毛の処理でターンオーバーが乱れることはない。

2. 毛の説明で正しいものを選び。

- ① 人の身体には活動している毛穴が約500万個ある。
- ② 毛穴の数は思春期に増えることがあり、小児から脱毛しても元に戻ってしまう。
- ③ 毛の成分の70%はケラチンと呼ばれるタンパク質である。
- ④ 皮膚表面に見えているのは成長期と休止期の毛である。

3. 光についての説明で間違えているものを選び。

- ① 色素は色の違いによって特定の波長の光を吸収する性質があり、光脱毛の光はメラニンの黒い色素に反応する波長を採用している。
- ② 光は皮膚に照射すると透過する性質もあるため、タトゥーがあった場合はコットンとサージカルテープで保護をしてから照射する。
- ③ 濃い毛ほど高いレベルでの照射が必要だ。
- ④ メーカー指定のレベルで照射をしなかった場合は、毛囊炎のリスクが高まる。

4. 禁忌事項に関して間違えているものを選び。

- ① あざがあったが、お客様に確認の上照射した。
- ② シミを見つけたため、直接照射しないようにする必要がある。
- ③ 甲状腺疾患をお持ちのお客様がいらっしゃったが、禁忌事項に該当するためお断りした。
- ④ 外用薬をぬっていたため、当日の施術をお断りした。

5. エステティックに関わる法律である。正しいものを選び。

- ① 毛乳頭を破壊しても医師法に該当しない。
- ② 特定商取引により、契約金額5万円以上、または役務提供期間が1か月以上を超える契約に関してはクーリングオフや中途解約が可能である。
- ③ 民法第5条のなかで未成年契約について記載があり、契約に際して法定代理人の同意が必要になり、既婚の未成年は対象ではない。
- ④ 美容師法・理容師法により、施術の際にカミソリを使用しても問題ない。

正解 上から順に①、①、③、①、③